

(3) 事業者の合理的配慮の提供に係る助成金

金銭面の支援や合理的配慮の提供の周知のため、市では合理的配慮の提供を行った事業者に必要な費用を助成しています。また、助成事業を利用した事業者には「障害のある人にもやさしいお店」シールを配付し、お店が合理的配慮の提供を積極的に行っていることを示すものとして、活用いただいています。

【助成金概要】

① コミュニケーションツール作成費：50,000円

(例) 点字メニューの作成、会話ボードの作成等

② 物品購入費：100,000円

(例) 筆談ボード、音声拡張器、折りたたみ式スロープ等

③ 工事施工費：200,000円

(例) 階段等の手すりの設置、段差解消、点字ブロック等の敷設等



シール

(4) 今後の取組

合理的配慮の提供の意識を向上させる取組や合理的配慮の提供にとってハードルとなるものを除去する取組等、更なる合理的配慮の推進のため、協議会として今後どういった取組が必要かを皆様と話し合いたいと思います。

【例】

- ・ 店舗等をまわり、合理的配慮に理解のある店舗等に作成したシールを配布
- ・ 店舗が取り組んだ合理的配慮が外観から分かるためのシールの作成・配布
- ・ 合理的配慮の提供における優良店舗の紹介や店舗巡りイベント
- ・ 合理的配慮の提供に関する周知用ノベルティの作成・配布
- ・ 助成金や補助金の新たな周知方法
- ・ 助成金の効果検証
- ・ 講師リストの活用方法

市内事業者及び市民活動団体の皆様へ

次なる
茨木へ。
茨木には、次がある。



障害の特性や暮らしの中のバリアを理解することにより
障害を理由とする差別をなくし、誰もが安心して暮らし続けられるまち・
茨木づくりを進めるため、みなさんご協力ください!!

是非、ご利用ください!

障害理解促進事業補助金

市内の事業者や市民活動団体(自治会・子ども会など)が行う
【障害者福祉の啓発(講演会)】、【障害者(児)との交流事業】、
【障害理解のための研修会(体験学習)】等を対象に、その費用を
助成します。

◆補助対象者 主に茨木市内で活動する構成員の数が **10人以上の団体又は事業者**

◆募集期間 **令和7年4月1日 ~ 令和8年2月27日【厳守】**

◆補助額 **事業にかかった費用(対象経費)の5分の4**
※上限額 **50,000円** (1,000円未満の端数は切り捨て)

◆補助対象事業の一例

■障害についての模擬体験学習



■障害のある方を講師に招いた研修会等の開催



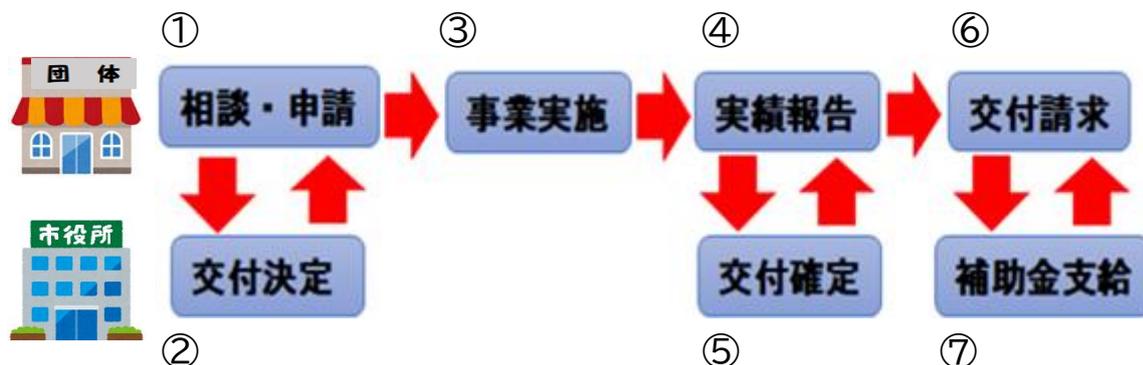
■障害者福祉の啓発(講演会)



■障害者(児)との交流事業



◆申請から助成までの流れ



◎今年度の予算の範囲内において補助事業を行いますので、お早めに申請し、ご活用ください。

◎補助事業完了後、団体等の取組みについて、広報いばらき、ホームページ等でご紹介させていただく場合があります。

みんなが安心して暮らせるまち・茨木づくりにご協力ください！



【お問い合わせ先】

茨木市 福祉部 障害福祉課 【市役所 南館2階 17番窓口】

〒567-8505 茨木市駅前三丁目8番13号

電話 072-620-1636(直通)

FAX 072-627-1692

メール syogaifukushi@city.ibaraki.lg.jp

障害理解促進のための 講演・研修会用講師リスト

～障害のある人もない人もともに生きるまちをめざして～



茨木市 福祉部 障害福祉課 計画推進係

茨木市ホームページはこちらから↓



茨木市では、平成30年4月に「茨木市障害のある人もない人も共に生きるまちづくり条例」が施行されました。障害のある人もない人も「共に生きるまち茨木」を実現するためには、障害に対する理解の促進が必要です。

この講師リストは、団体や事業者の方に、障害をテーマとした研修会等の実施を促進すること及び、実施にあたり、講師を依頼する際の情報を提供することを目的に作成したものです。

障害に対する市民の方の理解が深まるよう、本リストの活用及び障害をテーマとした講演等の積極的な開催をお願いいたします。

【講師リストの利用に関する注意事項】

◆ 目的外で使用しないでください。

◆ 講師の調整は、障害福祉課では実施しておりません。

◆ 講師の旅費、謝礼等は、各利用団体等の負担となります。

※茨木市障害理解促進事業補助補助金をご活用ください。今年度の予算の範囲内において補助事業を行いますので、お早めに申請し、ご活用ください。

また、補助事業完了後は、各団体等の取組みについて、広報いばらき、ホームページ等でご紹介させていただく場合があります。詳しくは、18ページをご覧ください。

◆ 手話通訳の派遣が必要でしたら、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ・申し込み】

茨木市 福祉部 障害福祉課 計画推進係（市役所 南館2階 17番窓口）

〒567-8505 茨木市駅前三丁目8番13号

電話 072-620-1636（直通） FAX 072-627-1692

※手話通訳派遣もしております。

講師一覧

(掲載内容は、令和7年8月時点のものです。)

No.	団体名/講師名【所属団体等】	掲載 ページ
1	石河 愛子 (いしこ あいこ) 【発達障がいの子どもの将来を描く親の会 あかね空】	P4
2	伊良原 淳也 (いらはら じゅんや) 【茨木障害フォーラム会員】	P5
3	佐藤 八重子 (さとう やえこ) 【茨木市視覚障害者福祉協会】	P6
4	多本 ゆき枝 (たもと ゆきえ) 【発達障がいの子どもの将来を描く親の会 あかね空】 【でんでん虫の会 (茨木ダウン症児家族会)】	P7
5	藤岡 繁喜 (ふじおか しげき) 【お笑い福祉士 安岡寺家 康楽】	P8
6	六條 友聡 (ろくじょう ともあき) 【茨木障害フォーラム 事務局長】	P9
7	栗原 久 (くりはら ひさし) 【一般財団法人フィールド・サポート em. (えん) 代表理事】	P10

8	公益財団法人 関西盲導犬協会	P11
9	社会福祉法人 大阪市手をつなぐ育成会	P12
10	特定非営利活動法人 MAMIE	P13
11	株式会社ミライロ	P14
12	ますだ かよ 【そだちあいLabo】	P15

	1 氏名 (所属団体等)	<p style="text-align: center;">いしこ あいこ 石河 愛子</p> <p style="text-align: center;">はったつしょう こ しょうらい えが おや かい (発達障がいの子どもの将来を描く親の会 あかね空)</p>
2 プロフィール	<p>長男が幼稚園入園後の3歳半健診で、その数か月後に次男1歳8か月健診で共に発達の凸凹から来る困りを指摘され、困惑の中で子育てをしました。障害を受け入れる過程で理解してもらえる支援者に恵まれ、障害があってもなくても大丈夫と安心して3男を授かり育てています。小学校になじめなかった長男は現在eスポーツの世界で大会に出場しています。中学校で3年間授業を受けない生活をしていた次男は高校で精勤賞をもらうほどになりました。</p>	
3 講演テーマ	<p>①発達に違和感のある子の子育て（保護者向け）【講演時間目安：90分】 生まれた子にたまたま障害があった時、相談に乗ってくれるところはどんなところがあるか、障害について・進路についてどんなところで情報を得てきたのか等、私の経験からお話しします。</p> <p>②子供に障害がある場合の保護者支援について（支援者向け） 【講演時間目安：90分】 子どもに障害があるかもしれないと思ったとき、保護者はとても不安になり、障害があると診断されてもなかなか受け入れにくいものです。私が障害受容して前向きに子育てできるようになったのには、心強い支援者の支えがあったからです。障害受容と支援者に望むこと等をお話しします。</p> <p>③障害って何？（児童向け）【講演時間目安：20分～45分】 私の出会ってきた障害者を紹介し、「障害」といってもいろいろな人がいることや、平等と公正、環境を変えていこうということについてお話しします。</p>	
4 留意事項	費用	要相談
	講演・研修に都合の悪い日や時間帯	要相談
	講演・研修における配慮事項	マイクやプロジェクター等のご用意をお願いします。
	リモート対応	<p style="text-align: center;">可 ・ <input type="checkbox"/> 不可</p> <p>【備考】</p>
5 講師依頼時連絡先	電話番号	090-4964-3525
	メールアドレス	aiko.ishiko.2014@gmail.com

	<p>1 氏名 (所属団体等)</p>	<p>さとう やえこ 佐藤 八重子</p> <p>いばらきししかくしょうがいしゃふくしきょうかい (茨木市視覚障害者福祉協会)</p>
<p>2 団体の紹介</p>	<p>視覚障害1級。19歳からだんだんと視力がなくなり、40歳で全盲になりました。 28歳で結婚し、4人家族の専業主婦です。</p>	
<p>3 講演テーマ</p>	<p>長時間話すことが苦手なため、 質問形式でのディスカッションを実施します。 和気あいあいと楽しくお話します。</p>	
<p>4 留意事項</p>	<p>費用</p>	<p>要相談</p>
	<p>講演・研修に都合の悪い日や時間帯</p>	<p>要相談</p>
	<p>講演・研修における配慮事項</p>	<p>マイクの用意をお願いいたします。その他については、要相談。</p>
	<p>リモート対応</p>	<p>可 ・ <input type="checkbox"/> 不可</p> <p>【備考】</p>
<p>5 講師依頼時 連絡先</p>	<p>電話番号</p>	<p>090-2284-3253</p>
	<p>FAX 番号</p>	<p></p>
	<p>メールアドレス</p>	<p>yaeko.s3523@au.com</p>

	<p>1 氏名 (所属団体等)</p>	<p>たもと ゆきえ 多本 ゆき枝</p> <p>はったつしょう こ しょうらい えが おや かい 発達障がいの子どもの将来を描く親の会</p> <p>あかね そら / でんでん むし かい いばらきし あかね空/でんでん虫の会 (茨木市ダウン しょうじかぞくかい 症児家族会)</p>
<p>2 団体の紹介</p>	<p>2008 年生まれの娘はダウン症をもっています。生後 4 か月から親の会のダウン症児ママ仲間としんどさを分かち合い情報交換をしながら「障害を育てず普通を育てる」子育てを心がけてきました。高機能自閉症がある甥の育ちについて義兄夫婦から話を聞くこともあり、発達障害児の親の会でも仲間と共に活動をしています。</p>	
<p>3 講演テーマ</p>	<p>①ダウン症児の子育てで学んだ大切なこと (保護者向け) 【講演時間目安: 60分~90分】 ダウン症児のことば育て、療育や習い事、就園・就学・進学、学校園での先生方との連携、地域との関わりなど、私自身の子育て経験を通して、障害のある子どもの子育てで大切だと思うことをお話しします。</p> <p>②障害児の保護者支援について (支援者向け) 【講演時間目安: 60分~90分】 わが子の障害告知を受けた瞬間から保護者は暗いトンネルに入ります。障害をもつわが子の子育てに悩む保護者にとって、支援者の寄り添いは大きな力となります。私自身の子育てを振り返り、周りの保護者から聞いた話も踏まえて、支援者にどんな子育ての伴走者になってもらいたいかをお話しします。</p>	
<p>4 留意事項</p>	<p>費用</p>	<p>要相談</p>
<p>講演・研修に都合の悪い日や時間帯</p>	<p>講演・研修における配慮事項</p>	<p>要相談</p> <p>マイクやプロジェクター等のご用意をお願いします。</p>
<p>リモート対応</p>	<p>可 ・ <input type="checkbox"/> 不可</p> <p>【備考】</p>	
<p>5 講師依頼時連絡先</p>	<p>電話番号</p>	<p>090-8440-0081</p>
<p>FAX 番号</p>	<p></p>	
<p>メールアドレス</p>	<p>info@akanesoranet</p>	

	<p>1 氏名</p>	<p>ふじおか しげき 藤岡 繁喜</p> <p>(お笑い福祉士 安岡寺家康楽)</p>
<p>2 団体の紹介</p>	<p>視力障害（弱視）者として大企業で定年まで勤め、定年後の人生を「三つの大切なこと」を具体化し、充実した日々を実感している。</p>	
<p>3 講演テーマ</p>	<p>【内容】</p> <p>①講 演：『視覚障害を乗り越えお笑い福祉士に』</p> <p>②その他：落語一席</p> <p>お笑い福祉士 安岡寺家 康楽</p> <p>【時間】</p> <p>①講 演：約1時間</p> <p>②落 語：20～30分</p>	
<p>4 留意事項</p>	<p>費用</p>	<p>要相談（交通費別途必要）</p>
	<p>講演・研修に都合の悪い日や時間帯</p>	<p>時間帯、曜日等要相談</p>
	<p>講演・研修における配慮事項</p>	<p>【落語の講演】</p> <p>①座布団②CD プレーヤー③名ピラ立て④着物の着替え場所をご用意ください。</p> <p>・高座の準備をお願いします。</p>
	<p>リモート対応</p>	<p>可 ・ <input type="checkbox"/> 不可</p> <p>【備考】</p>
<p>5 講師依頼時連絡先</p>	<p>電話番号</p>	<p>072-620-1636 (茨木市福祉部障害福祉課 直通)</p>
	<p>FAX 番号</p>	<p>072-627-1692</p>
	<p>メールアドレス</p>	<p>syogaifukushi@city.ibaraki.lg.jp</p>

	1 氏名 (所属団体等)	ろくじょう ともあき 六條 友聡 いばらきしょうがい 茨木障害フォーラム だいひょう (代表)
2 団体の紹介	<p>私は、身体の筋肉が萎縮し筋力が低下する先天性ミオパチーという病気による四肢機能障害で、電動車いすに乗って生活しています。普段は、働きながら、茨木の主要な障がい者団体のネットワークである「茨木障害フォーラム」などの市民活動や企業研修、行政の施策委員などを行っています。</p> <p>講演を通じて、私の体験をお伝えさせていただき、障害のある人もない人も共に暮らせる茨木市になればと思います。</p>	
3 講演テーマ	<p>① 福祉体験学習 茨木市内の小学校 <内容> 暮らしの中で、様々な障壁があり、どのようにして配慮があれば良いのか？小学生に問いかけながら学んでもらう</p> <p>② 「障害者自らが語る働く体験」(茨木市人権問題企業研修会) <内容> 働く体験を活かして</p> <p>③ 「人権啓発に関する知識」(重度訪問介護従事者養成研修) <内容> 児童期、学校、就労、自立生活などの様々な体験を活かして</p> <p>④ バリアフリー基本構想等における当事者参加の現状と課題 (日本福祉のまちづくり学会研究討論会) <内容> 茨木市のバリアフリー基本構想協議会でのバリアフリー調査を踏まえて、提案・改善・振り返りの経験を活かして</p> <p>⑤ 障害当事者によるバリアフリー法の深化に向けた取組み報告 (土木計画学研究会) <内容> 障害当事者によるバリアフリー調査を踏まえて、提案・改善・振り返りの経験を活かして</p> <p>⑥ 藍野大学 作業療法学科 保健医療福祉実習 <内容> 障害者の暮らし</p>	
4 留意事項	費用	ご相談に応じさせていただきます。
	講演・研修に都合の悪い日や時間帯	ご相談に応じさせていただきます。
	講演・研修における配慮事項	マイクやプロジェクター等のご用意をお願いします。
	リモート対応	<input checked="" type="checkbox"/> 可 ・ 不可 【備考】 Zoom (有料契約しています)
5 講師依頼時連絡先	電話番号	080-2401-7288
	FAX 番号	072-623-9203
	メールアドレス	idf.1121.2015@gmail.com

	<p>1 氏名 (所属団体等)</p>	<p>くりはら ひさし 栗原 久</p> <p>いっぽんざいだんほうじん 一般財団法人フィールド・サポート em.</p> <p>(えん) (代表理事)</p>
<p>2 団体の紹介</p>	<p>当法人は、平成 27 年（2015 年）に設立されました。障害福祉サービス事業所、企業、行政の皆様等を対象にした講演・研修・コンサルティングなどを行っています。代表理事の栗原久は、以前、就労支援の仕事をしていました。また社会福祉士であり、日本福祉大学実務家教員もしています。</p>	
<p>3 講演テーマ</p>	<p>1. 障害者雇用関係（企業、公的機関等対象）</p> <p>2. 就労支援関係（就労移行支援事業所、就労継続支援事業所等対象）</p> <p>3. 障害者虐待防止関係（障害福祉サービス事業所、親の会等対象）下記の研修用 DVD を用いた、より詳しい研修も行います。</p> <p>① 障害者虐待防止に向けて～職場での相談と、行政への通報について</p> <p>② 障害者虐待防止に向けて～身体拘束等の適正化について</p> <p>③ 障害者虐待防止に向けて～虐待防止委員会・身体拘束等適正化検討委員会と、権利擁護の視点について</p> <p>* 撮影協力：(福) ぶくぶく福祉会（ロールプレイ）</p> <p>* ミニ講義：(一財) フィールド・サポート em.代表理事 栗原 久（社会福祉士）</p> <p>* 監修・著作：(一財) フィールド・サポート em.</p> <p>* 制作・著作：(株) シルバーチャンネル</p> <p>4. 障害者差別解消関係（企業、障害福祉サービス事業所、公的機関等対象）</p> <p>5. その他、障害者問題の基礎研修など（企業、障害福祉サービス事業所、公的機関、その他各種団体等対象）</p>	
<p>4 留意事項</p>	<p>費用</p>	<p>1～2 時間程度で 3～5 万円ですが、ご相談にも応じさせていただきます。</p>
	<p>講演・研修に都合の悪い日や時間帯</p>	<p>空いていれば、午前・午後・夜間いずれも可能です。</p>
	<p>講演・研修における配慮事項</p>	<p>備品等は、事前打ち合わせでご相談させていただきます。</p>
	<p>リモート対応</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 可 ・ 不可</p> <p>【備考】 Zoom（当法人で有料契約しています）</p>
<p>5 講師依頼時 連絡先</p>	<p>電話番号</p>	<p>06-6318-6177</p>
	<p>FAX 番号</p>	<p>06-6318-6187</p>
	<p>メールアドレス</p>	<p>fiel.suppo.em@gmail.com</p>

	1 団体名	<p style="text-align: center;">こうえきざいだんほうじん 公益財団法人</p> <p style="text-align: center;">かんさいもうどうけんきょうかい 関西盲導犬協会</p>
2 団体の紹介	1980年11月、盲導犬の育成普及を願う市民が集まり発足。2010年9月、内閣府の認定を受け公益財団法人に移行。質の高い盲導犬を育成し、目の不自由な方のQOL向上に努めています。	
3 講演テーマ	<p>【内容】</p> <p>①視覚障害について</p> <p>②盲導犬について</p> <p>③盲導犬ユーザーに出会った時にお願いしたいことについて</p> <p>【時間】</p> <p>約1時間</p>	
4 留意事項	費用	講演料：1万円（講演時間2時間以内）交通費別途必要
	講演・研修に都合の悪い日や時間帯	時間帯、曜日等要相談
	講演・研修における配慮事項	講師は基本的には、盲導犬ユーザー（視覚障害者）を派遣するため、会場と最寄り駅の送迎、会場内の誘導をお願いします。
	リモート対応	<p style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 可 ・ 不可</p> <p>【備考】</p> <p>YouTubeチャンネルを使った配信他の方法については要相談</p>
5 講師依頼時連絡先	電話番号	0771-24-0323
	FAX 番号	0771-25-1054
	メールアドレス	info@kansai-guidedog.jp

	1 団体名	しゃかいふくしほうじん 社会福祉法人 おおさかして <small>いくせいかい</small> 大阪市手をつなぐ育成会
2 団体の紹介	大阪市手をつなぐ育成会では、知的な障がいのある人たちが、住み慣れた地域で当たり前の生活を送ることができるように活動をしています。啓発隊「Y o～おこし」では、紙芝居や障がいの疑似体験を通して、障がいのある人への理解を広める活動をしています。	
3 講演テーマ	「知的障がい・発達障がいのある人の困りごとを体験してみませんか？」 ①講演の進め方の説明：約5分 ②紙芝居を通じて障がいのある人への対応を学ぶ：約20分 ③障がいのある人の困りごとを参加された皆さんが疑似体験します：約10分 ④障がいのある人に伝える方法を考える：約10分 講演時間に合わせて①から④までを組み合わせます。 講演時間については相談に応じます。	
4 留意事項	費用	講演料：1人あたり3,000円~/回 （最低3人が訪問します） ※交通費別途必要
	講演・研修に都合の悪い日や時間帯	日時については、主催者との相談に応じます。
	講演・研修における配慮事項	長机2台、椅子4脚、パソコン、プロジェクターをご用意お願いいたします。
	リモート対応	<input checked="" type="checkbox"/> 可 ・ 不可 【備考】 Zoomを利用します （当方で契約済）
5 講師依頼時連絡先	電話番号	06-6765-5621
	FAX 番号	06-6765-5623
	メールアドレス	honbu@city-osaka-ikuseikai.or.jp

	<p>1 団体名</p>	<p>NPO^{ほうじん}法人MAMIE（マミー）</p>
<p>2 団体の紹介</p>	<p>当法人は、自身が聴覚障害者である現代表者が聴覚障害者の理解と聴導犬の普及促進を目的として 2004 年 8 月に活動開始。2007 年 4 月に法人格を取得し、障害児の自立のためのパソコン教室や全国の小中学校を中心とした聴覚障害に対する理解を深めるための講演活動、聴導犬デモンストレーション等に力を入れて参りました。これまでにない形の劇（ユニバーサルデザイン）をみきまる座として聴覚障害者のノンフィクション作品を上演中。</p>	
<p>3 講演テーマ</p>	<p>【講演内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①聴覚障害の方のお話 ②聴導犬のデモンストレーション（ビデオ） ③簡単な手話の講習と補助犬の歌の披露 ④聴導犬と写真撮影 ⑤パンフレット配布 ⑥パンフレットの配布、募金活動、グッズ販売 <p>【講演時間（目安）：45 分～2 時間】</p>	
<p>4 留意事項</p>	<p>費用</p>	<p>1 人あたり 15,000 円以上（内容によっては応相談、交通費別途）</p>
	<p>講演・研修に都合の悪い日や時間帯</p>	<p>時間帯、曜日等要相談</p>
	<p>講演・研修における配慮事項</p>	<p>マイク、プロジェクター、スピーカーの用意をお願いいたします。（なければこちらで用意します。）手話通訳について相談応。</p>
	<p>リモート対応</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 可 ・ 不可</p> <p>【備考】</p>
<p>5 講師依頼時連絡先</p>	<p>電話番号</p>	<p>050-3605-1964</p>
	<p>FAX 番号</p>	<p>06-7632-2226</p>
	<p>メールアドレス</p>	<p>mamie@mamie.jp</p>

	1 団体名	かぶしきがいしゃ 株式会社ミライロ
2 団体の紹介	ミライロでは国籍、性別、年齢、身体特性や能力などの多様性を力に変え、ユニバーサルデザインの考え方のもと、新たな価値を創造しています。	
3 講演テーマ	<p>【内容】</p> <p>① ユニバーサルマナー検定3級 (障害者や高齢者など多様な方々へ向き合うための「マインド」と「アクション」を体系的に学び、身につけるための講座) ※実地、オンライン、eラーニングからお選びいただけます。</p> <p>②オリジナル研修 ※①の内容を軸に障害者差別解消法、障害を体験するワークなどご要望に合わせて作成します</p> <p>【時間】 ①: 90分 ②: 60分~120分</p> <p>【その他】 検定、研修は障害のある当事者講師が担当いたします。</p>	
4 留意事項	費用	①5,500円/人 (30名以上~) ②30万+交通費(新大阪から現地往復2名分)
	講演・研修に都合の悪い日や時間帯	応相談(時間帯、曜日など)
	講演・研修における配慮事項	プロジェクター、ケーブル(HDMIもしくはRGB)、スクリーン、マイクをご用意ください。
	リモート対応	<input type="checkbox"/> 可 ・ <input type="checkbox"/> 不可 【備考】 オンライン開催の場合は zoom を使用致します。
5 講師依頼時連絡先	電話番号	06-6195-7853
	FAX番号	06-6195-7854
	メールアドレス	hibiki.ishida@mirairo.co.jp

	1 氏名 (所属団体等)	ますだかよ (そだちあい ^{ラボ} Labo)
2 プロフィール	公立保育園療育施設で勤務していた元保育士です。 現在発達が気になるお子さんを育てている親御さま対象に ペアトレトレーナーや子育て講座、保育士研修の講師をしています。	
3 講演テーマ	発達が気になるお子さまを育てておられる親御様対象に講座講演をしております。テーマは <ul style="list-style-type: none"> ・発達が気になる子どものほめ方・叱り方など子どもの接し方、 ・発達が気になるお子さまを育てている親御様自身を認めるために・自己肯定感の高め方 ・発達が気になる親御さまの感情コントロール・アンガーマネジメント ・発達が気になる子どもの性教育について ・発達が気になる子どもを育てている親御様の心が軽くなるための講座 ・発達が気になる子育て中の親御さまのイライラ、ストレスを和らげるために ・発達が気になる子育て中の親御さまのためのアサーティブコミュニケーション（自分も他人も傷つけない表現方法）など 発達が気になる子育て中の親御様が少しでも困りごとが解消され、心が軽くなるような講座をしたいと思っています。ご要望にできるだけお応えします。	
4 留意事項	費用	ご相談に応じたいと思います
	講演・研修に都合の悪い日や時間帯	ご相談に応じたいと思います
	講演・研修における配慮事項	打ち合わせ等で相談させてください
	リモート対応	<input checked="" type="checkbox"/> 可 ・ 不可 【備考】
5 講師依頼時連絡先	電話番号	090-2011-8005
	FAX 番号	
	メールアドレス	motherplace.20190501@gmail.com

【参考】

障害理解促進事業補助金

市内の事業者や市民活動団体（自治会・子ども会など）が行う【障害者福祉の啓発（講演会）】、【障害者（児）との交流事業】、【障害理解のための研修会（体験学習）】等を対象に、その費用を助成します。

◆補助対象者 主に茨木市内で活動する構成員の数が10人以上の団体及び事業者

◆募集期間 4月1日～2月末日【厳守】

◆補助額 事業にかかった費用（対象経費）の5分の4

ただし、上限額 50,000 円（※1,000 円未満の端数は切り捨て）

◆補助対象事業の一例

■障害のある方を講師に招いた
研修会等の開催



■障害者福祉の啓発（講演会）



講師リストの
活用！！

◆申請から助成までの流れ

講師リストの活用…連絡先が記載されているので、申請団体から依頼をしてください。

※市でマッチングはしていません。

